

Polycom® RMX® 会議プラットフォーム

ポリコム ユニバーサル ビデオ コラボレーション ソリューション

会社の CEO から研修生まで、多くの人々が、いつでも、どこからでもアイデアを共有するためにビデオコラボレーションを使用しています。多くの企業においては、ビデオ会議を利用する従業員の増加に伴い、既存および将来のコラボレーションシステムとシームレスに相互運用でき、かつコストおよび複雑さを軽減する、高い柔軟性、拡張性および信頼性を備えた会議プラットフォームに対するニーズが高まっています。Polycom RMX 会議プラットフォームは、上記のニーズを満たしながら、高品質かつ低コストでより多くの拠点を接続します。

革新的な設計によるコストおよび複雑さの軽減

Polycom RMX 会議プラットフォームは、ポリコム独自の革新的なアーキテクチャにより、コストおよび複雑さを軽減します。競合他社のソリューションでは、PC でビデオ会議ソフトウェアを使用している参加者に対しても HD リソースが無駄に使用されますが、Polycom RMX ソリューションでは、個々の通話タイプに適したリソースが動的に割り当てられます。その結果、RMX ソリューションは、他社の会議プラットフォームと比較して最大 3.5 倍の通話容量を実現し、より高い価値を提供します。また、RMX ソリューションは、H.264 ハイプロファイル技術への対応により使用帯域幅を最大で 50% 削減し、帯域幅を効率的に使用します。

既存の投資を保護し将来性を保証

RMX ソリューションは、既存および新しい標準規格、プロトコル、アプリケーション、およびデバイスに対応し、あらゆる UC 環境と高い相互運用性を提供することにより、ビデオコミュニケーションのさまざまな境界を越えて世界中でシームレスなコラボレーションを実現します。Polycom RMX プラットフォームは、主要 UC アプリケーションとネイティブ統合でき、かつ単一の会議プラットフォーム内で IP、H.323/SIP、PSTN、および ISDN に対応する会議プラットフォームです。RMX プラットフォームを使用した場合、高価なゲートウェイやライセンスの購入は不要です。

従業員の生産性の向上を実現

ユーザーは、カレンダーアプリケーションからクリック 1 つで簡単にビデオ通話を接続することができます。RMX ソリューションでは、インターネットを介した場合でも、極めて鮮明な HD 品質でコンテンツを共有することができます。バーチャルミーティングルームや会議プロファイルを設定することによって、いつでも、どこからでも多地点通話を接続することができます。IT 部門は、RMX ソフトウェアを柔軟かつ効率的に管理することができます。一貫した使いやすい管理者インターフェースによって、迅速かつ効率的に会議サービスを導入することができます。



特長

- **低い総所有コスト (TCO)** – 使用帯域幅を最大で 50% 削減し、リソースの動的な割り当てにより通話容量を高め、低い総所有コスト、高い投資効果を実現
- **ネイティブ統合** – 既存および将来の UC 投資を、追加コスト、追加ライセンス、追加機器無しで有効活用
- **高い耐障害性** – ポリコム仮想化管理ソリューションは、100% 自動フェイルオーバーにより高い信頼性と拡張性を実現
- **企業品質のコラボレーション環境** – Polycom Lost Packet Recovery™ (パケットロス時の音声・映像データの修復機能)、高品質な映像と音声を実現する Symmetric 1080p、Polycom UltimateHD™ 技術などにより臨場感あふれるコラボレーション環境を提供
- **ユニバーサルコラボレーション** – 既存および新しい標準規格、アプリケーション、プロトコル、デバイスに対応し、高い相互運用性を提供することで、世界中でシームレスなコラボレーションを実現

Polycom RMX プラットフォーム 仕様

	RMX 1500	RMX 2000	RMX 4000
寸法、電源、アーキテクチャ	<ul style="list-style-type: none"> 4.44 cm×48.26 cm×60 cm (高さ×幅×奥行) 重量: 最大 12 kg 電源: AC 100~240 V±10%、50~60Hz; 最大消費電力 350W 	<ul style="list-style-type: none"> 13.28 cm×48.26 cm×40 cm (高さ×幅×奥行) 重量: 最大 16.5 kg 2 スロット メディア処理モジュール (MPMx カード) 2 スロットアプリケーションサーバー (1つは MCU 管理用) 電源ユニット ファンローワー 電源: AC 100~240 V±10%、50~60Hz; 最大消費電力 700W AdvancedTCA: 次世代通信のために策定され、通信サービスを提供する際に求められる信頼性や可用性を考慮して規定された国際標準規格 	<ul style="list-style-type: none"> 26.56 cm×48.26 cm×40 cm 重量: 最大 40kg 4 スロット メディア処理モジュール (MPMx カード) 2 スロットアプリケーションサーバー (1つは MCU 管理用) 電源: 最大消費電力 1500W 電源入力を AC または DC に設定可能 AC オプション: AC 電源ユニット×3、電源コード×3 (最低 1 つの冗長電源、ホットスワップに対応) DC オプション: DC 入力×2 (主電源と電池) DC 電源: -40.5~60 V DC SELV プレーカー付き 高帯域幅バックプレーンによる全カード間のシームレスな接続 ファンローワー AdvancedTCA
容量	<ul style="list-style-type: none"> Dynamic Resource Allocation™ によりリソースを動的に割り当てることが可能 <ul style="list-style-type: none"> 画面分割会議時 <ul style="list-style-type: none"> HD 720p 端末のみ参加した場合: 最大 30 SD 端末のみ参加した場合: 最大 60 CIF (H.264) 端末のみ参加した場合: 最大 90 CIF (H.263) 端末のみ参加した場合: 最大 60 ビデオスイッチングモード <ul style="list-style-type: none"> HD 720p 2Mb: 最大 80 VoIP 端末: 最大 360 PSTN 音声端末: 最大 120 Fixed Resource Capacity: 通話のタイプを問わず、リソースを固定して割り当てよう設定が可能 カスケード接続せずに、1つの会議に最大 360 の音声会議端末または 90 のビデオ会議端末が参加可能 Polycom Distributed Media Application™ (DMA™) 7000 との連携により、最大 1200 人のアクティブな参加者をサポートし、大規模かつ冗長化を持たせたシステムの構築が可能 Event Mode では、90 の HD 1080p 端末を接続可能* 	<ul style="list-style-type: none"> Dynamic Resource Allocation™ によりリソースを動的に割り当てることが可能 <ul style="list-style-type: none"> 画面分割会議時 <ul style="list-style-type: none"> HD 720p 端末のみ参加した場合: 最大 60 SD 端末のみ参加した場合: 最大 120 CIF (H.264) 端末のみ参加した場合: 最大 180 ビデオスイッチングモード <ul style="list-style-type: none"> HD 720p 2Mb: 最大 160 VoIP 端末: 最大 720 PSTN 音声端末: 最大 400 Fixed Resource Capacity: 通話のタイプを問わず、リソースを固定して割り当てよう設定が可能 カスケード接続せずに、1つの会議に最大 720 の音声会議端末または 180 のビデオ会議端末が参加可能 Polycom Distributed Media Application™ (DMA™) 7000 との連携により、最大 1200 人のアクティブな参加者をサポートし、大規模かつ冗長化を持たせたシステムの構築が可能 Event Mode では、180 の HD 1080p 端末を接続可能* 	<ul style="list-style-type: none"> Dynamic Resource Allocation™ によりリソースを動的に割り当てることが可能 <ul style="list-style-type: none"> 画面分割会議時 <ul style="list-style-type: none"> HD 720p 端末のみ参加した場合: 最大 120 SD 端末のみ参加した場合: 最大 240 CIF (H.264) 端末のみ参加した場合: 最大 360 ビデオスイッチングモード <ul style="list-style-type: none"> HD 720p 2Mb: 最大 320 VoIP 端末: 最大 1440 PSTN 音声端末: 最大 400 Fixed Resource Capacity: 通話のタイプを問わず、リソースを固定して割り当てよう設定が可能 カスケード接続せずに、1つの会議に最大 720 の音声会議端末または 180 のビデオ会議端末が参加可能 Polycom Distributed Media Application™ (DMA™) 7000 との連携により、最大 1200 人のアクティブな参加者をサポートし、大規模かつ冗長化を持たせたシステムの構築が可能 Event Mode では、360 の HD 1080p 端末を接続可能*

動作環境

- 動作温度: 0~40°C
- 保管温度: - 40~70°C
- 相対湿度: 15%~90% (結露しないこと)

映像サポート

- Microsoft RTV をネイティブでサポート
- H.261、H.263、H.263++、H.264ハイプロファイル
- 最大 60 フレーム/秒
- QCIF~HD 1080p (多くの中間解像度を含む)
- 画面分割 (CP)、トランスコーディングで最大

フル HD 1080p/30fps および HD 720p/60fps をサポート

- アスペクト比: 16:9 および 4:3
- H.239 コンテンツ共有解像度 (H.263/H.264): VGA、SVGA、XGA 1080p および 720p
- Polycom People+Content™ 技術
- Polycom Video Clarity™ 技術 (シャープで高品質な映像を実現)

音声サポート

- G.711a/u、G.722、G.722.1C、G.722.1、G.723.1、G.719、G.729A、Polycom Siren™ 14、Siren 22

(モノラルまたはステレオ)

- 自動参加用の IVR プロンプト
- ユーザーまたは管理者によるミュート操作
- DTMF サポート
- エコー/キーボード ノイズ サプレッション
- Audio Clarity によるクリアな音声

管理ツール

- RMX Manager により、Web ベースのアクセスやアプリケーションベースのアクセスが可能
- Multi-RMX Manager: 最大 10 台の RMX を 1 台の管理 PC より管理可能

Polycom RMX プラットフォーム 仕様

- ・ 管理者、オペレーター、チェアマン用の管理画面表示
- ・ 内蔵シエル管理モニターとハードウェアのメンテナンス
- ・ 他社製アプリケーション統合用の完全XML API キット
- ・ アドレスブックに最大 4000 件の入力が可能
- ・ アドレスブックのクイックサーチ
- ・ スケジューリングオプション
- ・ オペレーター会議
- ・ 内蔵予約カレンダー
- ・ Polycom® CMA® 4000/5000 による会議の予約およびゲートキーパー機能
- ・ 参加者を別の会議に移動
- ・ 会議テンプレートにより、定例会議など繰り返し行われる会議のレイアウト設定を容易に保存
- ・ 外部データベースへの接続 (LDAP/AD)

言語サポート

- ・ 日本語、英語、中国語 (簡体)、中国語 (繁体)、ロシア語、ドイツ語、韓国語、スペイン語、フランス語、イタリア語、ポルトガル語、ノルウェー語
- ・ 2 バイト (Unicode) 拠点名対応

ネットワーク

- ・ ネットワーク セパレーション オプション (複数のシグナリング IP)
- ・ ICE、SRTP (映像およびコンテンツ)
- ・ IP H.323、SIP (映像およびコンテンツ)
- ・ PSTN、VoIP 音声
- ・ ISDN (H.320)
- ・ IPV4、IPV6
- ・ 10/100/1000 Mb インターフェース
- ・ 64 Kbps~6 Mbps 会議データレート
- ・ コンテンツ: 最大 768 Kbps
- ・ ゲートウェイ通話
- ・ 各種ネットワークからのダイレクト ダイアルイン

トランスコーディング

- ・ 音声アルゴリズム
- ・ 映像アルゴリズム
- ・ ネットワーク
- ・ 解像度

- ・ フレームレート
- ・ ビットレート

IP QoS

- ・ Polycom Lost Packet Recovery™ (LPR™) パケットロス時の映像データ修復機能
- ・ DiffServ
- ・ IP 優先制御
- ・ 動的ジッタバッファ
- ・ 音声と映像の補正機能

セキュリティ

- ・ JITC
- ・ 管理ネットワークとメディアネットワークの分離
- ・ AES メディア暗号化 (IP、ISDN)
- ・ トランスポート レイヤー セキュリティ (SIP、管理ネットワーク)
- ・ 強力なパスワードポリシー
- ・ 複数レベルの権限設定
- ・ セキュア モード オプション

承認規格と準拠規格

- ・ JITC
- ・ RoHS 6
- ・ EMC: FCC 47CFR PART15、VCCI、C-Tick、ICES-003、EN55022、EN55024、EN61000-3-2、EN 61000-3-3、EN 300-386**
- ・ 安全性: UL 60950-1 (ETL)、IEC 60950-1 (CB)、EN60950-1 (CE)、AS/NZS 60950-1、CCC、GoST-R
- ・ 電気通信 (ISDN): IDA TS ISDN-PRA、A-Tick AS/ACIF S038:2001、MIL、KC、TIA-968-A、CS-03 Issue 9 Part VI、Ordinance No. 31、TBR-4、PTC 100、PTC 216、TRA、TEC、MOC、SIRIM、GEN001、IT001

会議の特長

- ・ Polycom RSS™ シリーズとの統合によるレコーディング、およびストリーミングソリューション
- ・ Polycom テレプレゼンス会議室 (Polycom RPX™、Polycom TPX™) HD 多地点接続のサポート
- ・ ユニファイド会議 (音声、映像、データ)
- ・ 最大 35 の異なる会議レイアウト
- ・ パーソナルレイアウト
- ・ 自動レイアウト

- ・ レイアウト範囲 1X1~4X4
- ・ LPR™ 対応 (H.323/SIP)
- ・ H.264 ハイプロファイル対応
- ・ Advanced Polycom Click & View™ ビジュアルレイアウト ツール
- ・ 解像度のカスタマイズ可能
- ・ HD ウェルカムスライド (カスタマイズ可)
- ・ レイアウトスキン (背景の選択)
- ・ レクチャ、プレゼンテーションモード
- ・ ロールコール
- ・ クローズドキャプション (字幕)
- ・ メッセージ表示
- ・ 会議プロファイル
- ・ 会議テンプレート
- ・ 遠隔カメラ制御 (FECC) H.224/H.281、H.323 Annex Q および SIP FECC
- ・ 会議ダイアルアウト/ダイアルイン
- ・ 最大 2000 のバーチャル ミーティングルーム
- ・ 高性能 IVR フロー
- ・ 多言語サイト名
- ・ Polycom MCU 間での H.323 カスケード接続会議で、H.239 をサポート

ネイティブ統合

- ・ Microsoft® OCS 13 および Microsoft® Lync™ Server
- ・ IBM® Lotus® Sametime® 8.5.2
- ・ Cisco Telepresence Interoperability Protocol (TIP)

保証

- ・ 1 年間のハードウェア保証 (不具合製品をポリコムにて受領後、30 日以内に交換品を発送)と、90 日間のソフトウェア保証 (不具合修正とマイナーリリース)。詳細につきましては、ポリコム認定代理店、またはポリコムの営業担当者にお問合せください。

* Event Mode - 限られたリソースで大規模な会議 (画面分割) を実施するためのモード。一部の地域のみで提供しています。詳細につきましては、ポリコム認定代理店、またはポリコムの営業担当者にお問合せください。

** RMX 4000 のみ

ポリコムについて

ポリコムは、Polycom® RealPresence® プラットフォームにより、テレプレゼンス会議、ビデオ会議、音声会議を含む、標準規格に準拠したユニファイドコミュニケーション (UC) ソリューションを提供する世界的リーダーです。Polycom RealPresence プラットフォームは、さまざまなビジネスアプリケーション、モバイルアプリケーション、ソーシャルアプリケーション、およびデバイスと相互運用できます。40 万以上の機関・組織が、ポリコムソリューションを使用して、いつでも、どこからでも従業員の間、パートナー企業、顧客などとの間で効率的に共同作業を行っています。ポリコムは、さまざまなパートナー企業と共同で、総所有コストが低く、拡張性およびセキュリティの高いオンプレミス (構内型)、ホスティング、およびクラウド型のユニファイド コミュニケーション ソリューションを提供しています。ポリコムに関する詳しい情報は、www.polycom.co.jp をご覧ください。

[お問い合わせ先]



NTTアドバンステクノロジー株式会社
〒170-0013
東京都豊島区東池袋3-23-5 Daiwa東池袋ビル
TEL:03-5956-9054 FAX:03-5956-9015
<http://video.ntt-at.co.jp/>

[製造元]



ポリコムジャパン株式会社
東京都千代田区紀尾井町6-12
紀尾井町福田家ビル6階
<http://www.polycom.co.jp>

一部の条件において本資料掲載の機能は使用できない場合があります。

©2012 Polycom, Inc. All rights reserved. POLYCOM®, Polycom のロゴマーク、およびポリコムの製品に関する名前およびマークは、Polycom, Inc. の米国およびその他の国における商標または登録商標です。その他の社名および製品名は、各社の商標または登録商標です。方法、形態の如何を問わず、本書のいかなる部分も私的使用の範囲を超えて、ポリコムの書面による明示的な許可無く複製または転送することを禁じます。仕様は予告なく変更する場合があります。